

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 大井電気株式会社  
 コード番号 6822 URL <http://www.ooi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統轄副統轄  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 齊藤 新一  
 (氏名) 石田 甲

TEL 045-433-1361

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	15,244	△1.0	△486	—	△461	—	△244	—
24年3月期第3四半期	15,391	△5.7	△336	—	△306	—	△372	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △300百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △397百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△16.66	—
24年3月期第3四半期	△25.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	17,440	9,515	46.9
24年3月期	18,506	9,863	45.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 8,185百万円 24年3月期 8,473百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	2.6	650	24.5	680	18.6	570	△15.0	38.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	14,700,000 株	24年3月期	14,700,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	23,112 株	24年3月期	22,843 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	14,676,952 株	24年3月期3Q	14,677,570 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、前半は東日本大震災後の復興需要の本格化等により緩やかな回復基調にありましたが、欧州の債務問題の長期化や中国等新興国経済の成長ペースの鈍化等を背景とした世界的な景気減速感の拡がりもあり、足元は年初に比べ弱含みの状況で推移いたしました。

このような事業環境下で当社グループは、環境をキーワードとした情報ネットワークの高度化、通信インフラ整備関連分野に向けて積極的な営業活動を展開するとともに、グループ連携によるエリアも含めた工事・保守事業領域の拡大を推進してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、ほぼ前年同期並の152億44百万円となりました。

損益につきましては、営業損益は4億86百万円の損失（前年同期比1億49百万円の損失増）、経常損益は4億61百万円の損失（同1億54百万円の損失増）となりました。また、当社単体の繰越損失解消に伴う税効果会計の適用及び少数株主損益の調整を行った結果、四半期純損益は2億44百万円の損失（同1億27百万円の損失減）となりました。

以下、セグメントの概況をご報告いたします。

#### [情報通信機器製造販売]

多重化装置、監視制御装置、光伝送装置等が好調であったことから、売上高は前年同期より28.9%増の73億9百万円となり、セグメント損益につきましては、94百万円の損失となりました。

#### [ネットワーク工事保守]

CATV工事が減少したため、売上高は前年同期より18.4%減の79億34百万円となり、セグメント損益につきましては、3億83百万円の損失となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ10億66百万円減少した174億40百万円となりました。これは主に、仕掛品が12億39百万円増加したものの受取手形及び売掛金が15億33百万円、現金及び預金が8億84百万円減少したことによります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ7億18百万円減少した79億24百万円となりました。これは主に、賞与引当金が4億77百万円、未払消費税等及び未払法人税等が2億24百万円減少したことによります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ3億48百万円減少した95億15百万円となりました。これは主に、四半期純損失2億44百万円の計上によります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、前回発表（平成24年5月11日付発表）の業績予想から変更はありません。

なお、当社グループは、事業の関係から、情報通信機器、工事保守の完成引渡しが第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期から第3四半期における各連結会計期間の売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,269,491	4,384,797
受取手形及び売掛金	4,666,529	3,132,992
商品及び製品	212,805	166,985
仕掛品	1,522,205	2,761,363
原材料及び貯蔵品	237,526	226,373
その他	1,103,281	1,352,076
貸倒引当金	△12,818	△7,750
流動資産合計	12,999,021	12,016,838
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,424,836	2,424,836
その他(純額)	1,298,272	1,304,768
有形固定資産合計	3,723,108	3,729,605
無形固定資産	367,528	290,861
投資その他の資産		
その他	1,419,885	1,402,943
貸倒引当金	△2,668	△195
投資その他の資産合計	1,417,217	1,402,748
固定資産合計	5,507,855	5,423,215
資産合計	18,506,876	17,440,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,843,987	1,893,009
短期借入金	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	67,200	17,400
未払法人税等	126,122	28,785
未払消費税等	139,464	12,678
賞与引当金	876,067	398,953
工事損失引当金	74,000	382,362
その他	1,856,088	1,547,539
流動負債合計	5,132,930	4,430,728
固定負債		
退職給付引当金	2,965,214	3,023,744
役員退職慰労引当金	129,193	141,019
資産除去債務	85,613	85,613
その他	330,119	243,453
固定負債合計	3,510,139	3,493,830
負債合計	8,643,070	7,924,559
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,708,389	2,708,389
資本剰余金	1,442,759	1,442,759
利益剰余金	4,293,886	4,005,361
自己株式	△4,200	△4,254
株主資本合計	8,440,834	8,152,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,247	33,574
その他の包括利益累計額合計	32,247	33,574
少数株主持分	1,390,724	1,329,664
純資産合計	9,863,805	9,515,494
負債純資産合計	18,506,876	17,440,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	15,391,281	15,244,236
売上原価	12,778,470	12,882,222
売上総利益	2,612,810	2,362,014
販売費及び一般管理費	2,949,739	2,848,345
営業損失(△)	△336,928	△486,331
営業外収益		
受取利息	1,640	1,516
受取配当金	4,647	10,046
受取賃貸料	36,339	39,817
その他	36,095	27,288
営業外収益合計	78,722	78,669
営業外費用		
支払利息	4,183	3,116
退職給付会計基準変更時差異の処理額	41,426	41,426
その他	2,635	8,878
営業外費用合計	48,246	53,422
経常損失(△)	△306,452	△461,084
特別利益		
固定資産売却益	72,380	—
退職給付制度終了益	2,825	—
特別利益合計	75,205	—
特別損失		
投資有価証券評価損	31,689	—
減損損失	6,296	—
特別損失合計	37,986	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△269,232	△461,084
法人税等	112,389	△158,893
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△381,621	△302,190
少数株主損失(△)	△9,434	△57,697
四半期純損失(△)	△372,187	△244,493



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△381,621	△302,190
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△15,514	1,546
その他の包括利益合計	△15,514	1,546
四半期包括利益	△397,136	△300,644
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△390,306	△243,166
少数株主に係る四半期包括利益	△6,829	△57,478

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	5,669,697	9,721,583	15,391,281
セグメント間の内部売上高又は振替高	254,659	190,439	445,098
計	5,924,356	9,912,023	15,836,380
セグメント損失(△)	△264,550	△80,623	△345,173

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△345,173
セグメント間取引消去	8,244
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△336,928

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	7,309,633	7,934,602	15,244,236
セグメント間の内部売上高又は振替高	184,755	285,237	469,993
計	7,494,389	8,219,840	15,714,229
セグメント損失(△)	△94,178	△383,721	△477,899

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△477,899
セグメント間取引消去	△8,431
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△486,331

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。